



橘丸：三宅島阿古沖にて

第194期 中間事業報告書

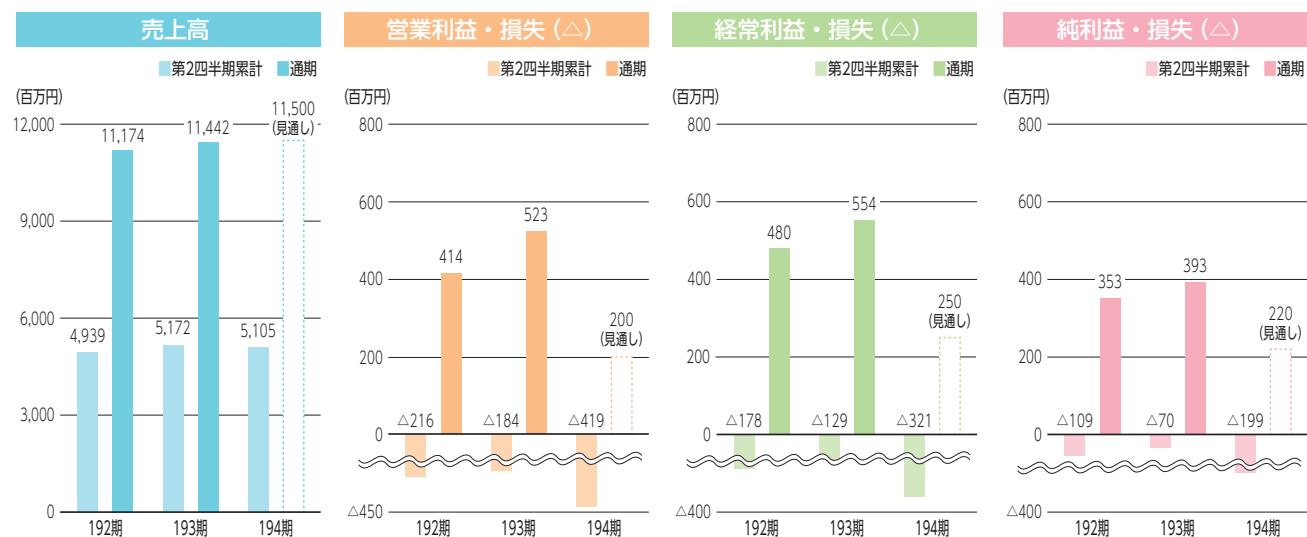
2018年1月1日から2018年6月30日まで



証券コード：9173

(単位：百万円)

	実績			通期業績予想
	当第2四半期累計	前第2四半期累計	増減	
売上高	5,105	5,172	△ 67	11,500
営業利益・損失 (△)	△ 419	△ 184	△ 235	200
経常利益・損失 (△)	△ 321	△ 129	△ 191	250
純利益・損失 (△)	△ 199	△ 70	△ 128	220



代表取締役社長

山崎潤一

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続かなかで、個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国における政策の不確実性など、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、見通しが立たない原油価格の動向や当社の航路に影響を及ぼす南岸低気圧・メイスーム・台風の発生などがあり、依然として厳しい状況が続いております。さらに、営業基盤である東京諸島において、国内外旅行先としての他地域との競合の激化により、長期的な漸減傾向は観光客の動向にも表れております。

このような状況の下、当社グループは、中期的な事業の活性化策として、当社グループや東京諸島の「強みや魅力」の原点に目を向け、2013年より施策の方向性をスローガンとして掲げ取り組んでまいりました。2018年は「Brand&Toughness 2018 ～未来へはばたけ、東海ブランド!」を掲げて、新しいステージ（来年当社創立130周年、再来年にジェットフォイル・貨客船の新造船就航）に進んでいくために、東京諸島の島や海などの豊かな自然と星空の魅力を一層広め、1人でも多くのお客様にお越しいただき、リピーターとなって長期滞在していただけるよう、未来に向かってチャレンジしていく年度としており、グループ全社で活動を続けております。しかしながら、1月下旬より3月にかけて開催された大島の最大イベント「椿まつり」においては、年初からイベント期間の中盤までにおける全国的な寒波の影響を受けて、団体客・個人客の出足は鈍くなり、観光客数は大幅に減少しました。4月以降においては、営業活動と宣伝活動を拡大し、強化を図りましたが、度重なる天候不順により、観光客数は伸び悩みました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、旅客部門において旅客数が減少し、売上高は51億5百万円（前年同期51億7千2百万円）、費用面で船舶燃料費の増加もあり、営業損失は4億1千9百万円（前年同期営業損失1億8千4百万円）、経常損失は3億2千1百万円（前年同期経常損失1億2千9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億9千9百万円（前年同期純損失7千万円）となりました。

通期の業績見通しにつきましては、連結で売上高115億円、営業利益2億円、経常利益2億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億2千万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

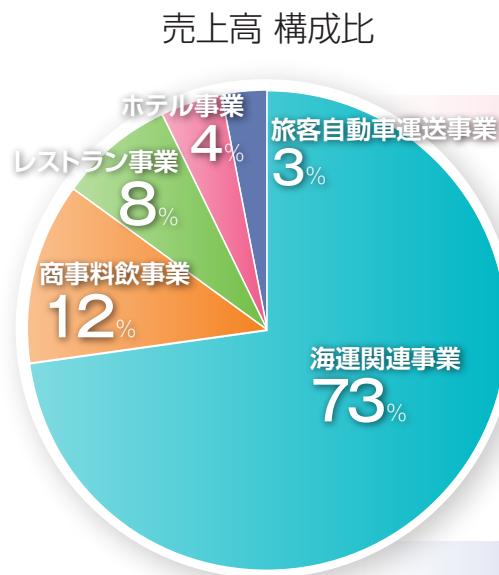
海運関連事業

売上高
3,836百万円
(対前年同期比 3.0%減)

営業利益
△151百万円
(対前年同期比 -%)

主力の海運関連事業の旅客部門は、東京諸島の島や海などの豊かな自然と東京の島ならではの企画商品を造成し、営業活動に取り組みました。臨時航路では、「船旅活性化モデル地区」の運用などで、千葉港を軸に大島への旅客数の増加に繋がりました。さらに、大島の最大イベント「樫まつり」においては、大島町と連携し、2016年に認定された「国際優秀つばき園」と伊豆方面の花のイベントをつないだ「海のフラワーライン」の営業展開を図りました。しかしながら、年初からイベント期間の中盤までにおける全国的な異常気象の寒波と、それによる伊豆方面の花のイベントの来場者数が減少したことも影響し、団体客・個人客の出足は鈍くなり、観光客数は大幅に減少しました。また、4月以降においては、東京都の観光助成金を活用した企画商品の販売や東京諸島の魅力を発信するイベント「島じまん2018」での各島関係機関と連携したPR活動などで巻き返しを図りましたが、度重なる天候不順により、観光客数は伸び悩みました。この結果、全航路の旅客数は32万4千人（前年同期34万1千人）となりました。一方、貨物部門は、各島の公共工事等の動向を注視し、集荷に遺漏がないよう取り組みましたが、一部の島において公共工事の終了に伴い輸送量が減少し、貨物取扱量は全島で14万2千トン（前年同期14万5千トン）となりました。

この結果、当事業の売上高は、38億3千6百万円（前年同期39億5千6百万円）、費用面で船舶燃料費の増加もあり、営業損失は1億5千1百万円（前年同期営業利益8千9百万円）となりました。



商事料飲事業

売上高
623百万円
(対前年同期比 6.3%増)

営業利益
32百万円
(対前年同期比 41.5%増)

当事業の中心となる商事部門は、島内外の取引先との連携を密にして情報共有を図ったことにより、島嶼向け建設資材やタイヤ、都内水族館向け海水などの販売が好調に推移しました。この結果、当事業の売上高は6億2千3百万円（前年同期5億8千6百万円）、営業利益は3千2百万円（前年同期2千3百万円）となりました。



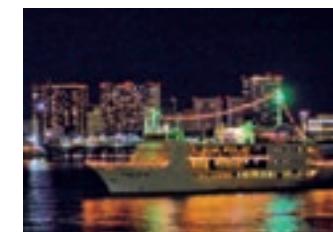
竹芝客船ターミナル内レストラン「艦甲艦」新メニュー

レストラン事業

売上高
420百万円
(対前年同期比 10.0%増)

営業利益
△61百万円
(対前年同期比 -%)

東京湾周遊のレストランシップ事業は、お客様のニーズに合った企画商品の造成やターゲットを絞った営業活動により団体客・個人客ともに増加し、全クルーズでの利用客数は5万3千人（前年同期4万8千人）となりました。この結果、当事業の売上高は4億2千万円（前年同期3億8千1百万円）、営業損失は6千1百万円（前年同期営業損失1億1百万円）となりました。

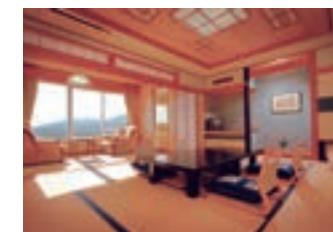


ホテル事業

売上高
195百万円
(対前年同期比 1.0%増)

営業利益
△3百万円
(対前年同期比 -%)

大島温泉ホテル事業は、来島客数減少の中、大島の豊富な海の幸の料理・高品質の源泉掛け流し温泉やホテル屋上に星空を観望できる「三原山テラス」の施設など、「島の魅力」を前面に押し出した営業活動に努めて、「樫まつり」期間中から宿泊客は好調に推移しました。この結果、当事業の売上高は1億9千5百万円（前年同期1億9千3百万円）となりましたが、費用面で施設整備費用などの増加があり、営業損失は3百万円（前年同期営業利益9百万円）となりました。



旅客自動車運送事業

売上高
174百万円
(対前年同期比 6.1%減)

営業利益
△6百万円
(対前年同期比 -%)

当事業の中心となる大島島内におけるバス部門は、貸切バス安全性評価制度三ツ星認定のもと、安全運行に努めてまいりました。「樫まつり」には「国際優秀つばき園」を巡るコース、初夏には「大島あじさいツアー」などの企画商品で団体客・個人客の獲得に注力しましたが、来島客数減少の影響を受けました。この結果、当事業の売上高は1億7千4百万円（前年同期1億8千6百万円）、費用面で車両整備費用などの増加もあり、営業損失は6百万円（前年同期営業利益2千万円）となりました。



■連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期 (2018年6月30日現在)	前期 (2017年12月31日現在)
●資産の部			
流動資産		4,256	3,701
固定資産		10,611	10,719
有形固定資産		8,547	8,728
無形固定資産		87	95
投資その他の資産		1,976	1,896
資産合計		14,868	14,421
●負債の部			
流動負債		3,835	2,874
固定負債		5,990	6,237
負債合計		9,825	9,112
●純資産の部			
株主資本		4,761	5,004
資本金		1,100	1,100
剰余金		3,670	3,913
自己株式		△9	△9
その他の包括利益累計額		137	152
非支配株主持分		144	152
純資産合計		5,042	5,309
負債純資産合計		14,868	14,421

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期累計 (2018年1月1日から 2018年6月30日まで)	前第2四半期累計 (2017年1月1日から 2017年6月30日まで)
売上高		5,105	5,172
売上原価		4,867	4,674
売上総利益		237	497
販売費及び一般管理費		657	682
営業損失		419	184
(営業外収益)		140	101
(営業外費用)		41	46
経常損失		321	129
税金等調整前四半期純損失		321	129
税金費用		△125	△66
四半期純損失		195	63
非支配株主に帰属する四半期純利益		3	6
親会社株主に帰属する四半期純損失		199	70

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	当第2四半期累計 (2018年1月1日から 2018年6月30日まで)	前第2四半期累計 (2017年1月1日から 2017年6月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		91	752
投資活動によるキャッシュ・フロー		△181	△205
財務活動によるキャッシュ・フロー		322	△385
現金及び現金同等物の増減額		233	160
現金及び現金同等物の期首残高		1,593	1,622
現金及び現金同等物の四半期末残高		1,826	1,782

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■会社概要

商号 東海汽船株式会社 (証券コード 9173)
 本社 東京都港区海岸1丁目16番1号
 創立 1889年11月15日
 資本金 11億円
 従業員数 330名

■株式の状況

発行可能株式総数 880万株
 発行済株式の総数 220万株
 株主数 6,548名

■役員

代表取締役社長 山崎 潤 一
 専務取締役 石川 寛 治
 取締役 齊藤 昌 哉
 取締役 石渡 恒 夫
 取締役 若林 英 一
 取締役 横田 清 美
 取締役 櫻井 薫
 常勤監査役 鈴木 正 裕
 常勤監査役 牧野 龍 裕
 監査役 池田 雄 二郎
 監査役 宇田川 秀 人

■ご注意

1. 証券会社に口座をお持ちの株主様は、株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設された証券会社にお問い合わせください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する住所変更、単元未満株式の買取請求などのお手続きにつきましては、みずほ信託銀行株式会社までお問い合わせください。
- お問い合わせ先：フリーダイヤル 0120-288-324

特別口座に記録された株式をお持ちのお客様へ

特別口座は証券会社の口座とは異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開設いただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしてくださいますようお願いいたします。

特別口座とは…

2009年1月5日に実行された株券電子化までに、証券会社を通じて株券を証券保管振替機構（ほふり）に預けていない場合に、株主様の権利を保全するために当社がみずほ信託銀行に開設した口座のことです。

■株主メモ

事業年度 毎年1月1日～12月31日
 定時株主総会 3月
 基準日 12月31日
 その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 郵送物送付先 〒168-8507
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 公告方法 電子公告 (公告掲載URL <http://www.tokaikisen.co.jp/>)
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324（フリーダイヤル）へお電話下さい。

ウェブサイトリニューアルのご案内



<https://www.tokaikisen.co.jp/>

本年6月28日に当社ウェブサイトをリニューアルいたしました。ホームページでは株主の皆様に対して、IR情報や決算情報をはじめとした情報開示を行っていますのでぜひご利用下さい。また、船の時刻、運賃、当社企画旅行情報、各島の情報を当社SNS等で公開しておりますので、併せてご利用下さい。

1月

ヴァンテアン水上観光船2位！！

旅行新聞社主催、全国の旅行会社の投票による“第1回プロが選ぶ水上観光船30選”で、2位に入選しました。



2-5月

ジェット船の臨時航路を各地で運航！

2～5月にかけて、千葉、江ノ島、木更津、大井川、焼津から伊豆大島、式根島、神津島などへ臨時運航しました。今後もお客様へ島の魅力をお届けできるよう新たな航路の開拓に取り組んで参ります。



1月

伊豆大島椿まつり オープニング江戸神輿ツアー

第63回伊豆大島椿まつりのオープニングに合わせて催行されました。元町の街中を神輿を担いでまわり、大変賑わいました。



1月

「LIVE JAPAN Awards 2018」体験部門TOP3！

多くの訪日・在日外国人に利用されている観光情報サービス“LIVE JAPAN”にて、この一年間で外国人が満足した体験施設部門で東海汽船がTOP3に選ばれました！



5月

5/9橋丸非常事態対応訓練

貨客船および高速ジェット船を使用した、津波警報発令に対する避難・誘導等の訓練を、東京港内にて行いました。



6月

観測開始以来初の6月梅雨明け発表と同時に東京湾納涼船2018がオープン！！

今年はCデッキレストランに海底イメージのイラストボードに、プロジェクターで泳ぐ魚を投影し海中の様子を演出しました。



6月

東海汽船ウェブサイトリニューアル

スマートフォン対応化とデザインを一新し、親しみやすく訪問者が利用しやすいナビゲーションに仕上がりました。



12月31日現在および6月30日現在の100株以上ご所有の株主各位に次の通り株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

■権利確定日および有効期間等

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
株主優待発送 (有効期限：4月1日～9月30日)				権利確定日				株主優待発送 (有効期限：10月1日～翌年3月31日)			

株主乗船割引券

●発行方法

所有株式数	100株～199株	200株～399株	400株～599株	600株以上
発行枚数	10枚	20枚	30枚	40枚

●優待内容

- ・全航路の全等級について、お一人様乗船一区間につき乗船割引券1枚にて所定運賃の35%引(7月、8月のご乗船は25%引)とします。ただし、島嶼において同日に同一方向の他の船に乗り継いでご利用になる場合に限り一区間として発売します。この場合、区間内の乗船券を同時にご購入下さい。
- ・有効期間内に乗船券をご購入下さい。

株主サービス券

●発行方法

- ・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行致します。

●優待内容

種類	内容	枚数
東海汽船 企画旅行15%割引券	東海汽船(株)が企画・実施する旅行商品(日帰り・宿泊とも)を15%割引でご利用いただけます。但し、特別プラン、延泊ならびにオプション(タクシー観光、バス観光、レンタカー、ダイビング、各種体験等)は対象外となります。	各5枚
大島温泉ホテル 宿泊50%割引券	大島温泉ホテルをご宿泊(1泊2食付)基本料金の50%割引でご利用いただけます。	
大島温泉ホテル 朝食休憩割引券	大島温泉ホテルの温泉ご入浴と朝のお食事ができる休憩料金(通常料金おとな:2,000円/こども1,600円)を500円割引(こども300円割引)にてご利用いただけます。	
レストランシップ 「ヴァンテアン」30%割引券	レストランシップ「ヴァンテアン」の各グループセット料金を30%割引でご利用いただけます。	
東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券	竹芝客船ターミナル内売店「ショップ竹芝」、大島元町港・岡田港船客待合所内売店、大島温泉ホテル内売店、レストランシップ「ヴァンテアン」船内ロゴショップにて、お買い上げ金額の15%割引でご利用いただけます。ただし、切手や印紙類・新聞書籍・酒類・煙草・その他一部商品を除きます。また、岡田港船客待合所内売店の一部店舗は割引対象外となります。	
竹芝客船ターミナル内 レストラン「鱈甲鰯」割引券	竹芝客船ターミナル内レストラン「鱈甲鰯」のランチメニュー・島々弁当を200円割引にてご利用いただけます。ただし、お飲み物・サイドメニュー等は割引対象外となります。	
大島島内路線バス 1日・2日乗車券割引券	大島島内で運行する路線バスが乗り降り自由となる1日乗車券(通常料金おとな2,000円・こども1,000円)をおとな1,800円・こども900円にて、2日乗車券(通常料金おとな3,000円・こども1,500円)をおとな2,700円・こども1,400円にてご利用いただけます。	

東海汽船

RECOMMENDATION TOUR

金目鯛と伊勢海老の舟盛り&絶景露天温泉プラン



■出発設定日(東京・熱海発共通)

9月	2~7・9~14・17~21・24~28・30
10月	1~5・8~12・14~19・21・28~31
11月	1~2・4~9・11~16・18~22・25~30
12月	7・9~14・16~21・24~28
1月	3~4・6・14~18・20~25

■行程(共通)

- 1日目 各出港地~(高速ジェット船)~大島
到着後はご自由にお過ごしください。
<ジェット船午後着便のみ送迎あり・要予約>
大島温泉ホテル 04992-2-1673
夕食は金目鯛と伊勢海老の舟盛り&べっこうずし
- 2日目 大島温泉ホテル 朝食
ご出発までご自由にお過ごしください。
大島~(高速ジェット船)~各到着地



- ツアー料金 東京発着【コース番号：9CS11】 大人 12,500円 / 子ども 9,000円
熱海発着【コース番号：9CS31】 大人 11,500円 / 子ども 8,000円



伊豆大島ハイキング
三原山お鉢まわり&樹海コース



■出発設定日

9月	3@・6@・11@・15@・17@・19@・22@・24@・28@・29@
10月	3@・6@・9@・12@・13@・18@・26@・27@・28@・30@
11月	2@・3@・9@・10@・14@・16@・17@・23@・29@・30@
12月	1@・7@・8@・11@・14@・15@・18@・21@・22@・26@
1月	4@・5@・11@・12@・15@・16@・18@・19@・22@・25@

* 出発日は東京23:00発~5:00大島着

■行程



- ツアー料金(往復船賃、路線バス代、食事(朝・昼)、入浴代、旅行傷害保険料、諸税含む)
東京発着【コース番号：(特2等) K7D41 (1等) K7D21】 大人 7,500円 / 子ども 4,500円
※+500円で特2等から1等にランクアップ可

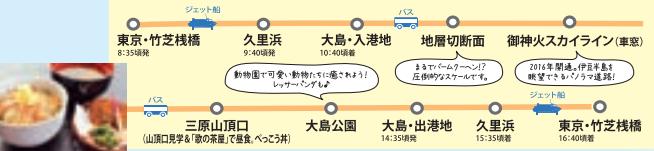
通称バームクーヘン「地層切断面」へご案内!
フォトスポットコース



■出発設定日

10 / 1~5、9~31、
11 / 1~1 / 26の毎週(火)・(水)・(木)

■行程



- ツアー料金(往復船賃、行程中のバス代、昼食代、旅行傷害保険料、諸税含む)
東京発着【コース番号：K7B11】 大人 7,000円 / 子ども 4,300円
久里浜発着【コース番号：K7B71】 大人 6,000円 / 子ども 3,800円
※久里浜発着は運航日限定

ご予約・お問い合わせは東海汽船(株)お客様センター TEL 03-5472-9999 (営業時間 毎日9:30~20:00)

鰯 甲 鮓

新メニュー登場

2018年6月11日より、新メニュー『海の出汁ラーメン【淡塩味】』登場!!

鰹・飛魚・帆立・牡蠣・昆布。油を一切使用せず、魚介のみの出汁を合わせた超淡麗の澄んだスープ。極細麺を漬け真鯛の天麩羅と香葉味でお楽しみください。オプションメニューで「べっこう焼飯(スモール)」350円、「蒸し稲荷【ぴり辛】」200円もごぞいます。

メニュー例	べっこう寿司+やさいポトフ+プチトマトの天ぷら	1,000円
	べっこう焼飯+やさいポトフ+プチトマトの天ぷら	1,000円
	海の出汁ラーメン【淡塩味】	850円
	島島弁当	700円

営業時間 平日11:30~15:00

お問い合わせは 東汽商事株式会社 TEL 03-3433-4820



東京湾クルーズ・レストランシップ

ヴァンテアン

TOKYO BAY CRUISE RESTAURANT SHIP VINGT ET UN

～ 特別な日は、海の上で～

東京湾クルージングと共に楽しみいただくのは、季節の食材を盛り込んだフレンチコース料理。厳選された食材を使用した船内調理によるシェフ自慢の味わいをお楽しみください。ヴァンテアンクルーズが海の上での最高の瞬間に、最高のお料理をお届けいたします。

各種クルーズ・プランのお問い合わせは 東京ヴァンテアンクルーズ株式会社 TEL 03-3436-2121

伊豆大島・三原山温泉源泉かけ流しの湯

大島温泉ホテル

～ 三原山を望む最高のロケーション～

雄大な三原山を望む源泉かけ流し温泉で、体も心もリラックス。

黒潮の恩恵を授かる伊豆の海はヘルシー新鮮素材の宝庫。

大島特産の椿油で新鮮な魚介類を揚げた名物「椿フォンデュ」、大島の近海で水揚げされる新鮮な金目鯛を使った「金目鯛のしゃぶしゃぶ」など、それぞれのプランで大島の海の幸をお楽しみいただけます。

各種ご宿泊・ご入浴のお問い合わせは 大島温泉ホテル TEL 04992-2-1673

